

まちのスケッチブック

泉佐野発→日本一の「ひとづくり」のまちへ

第40号

千代松大耕
市政報告会 開催

ちよまつ ひろやす
泉佐野市議会議員 **千代松 大耕** (32歳)

5月14日に泉佐野市議会議員選挙が行なわれます。今回の選挙では平成18年度泉佐野市一般会計予算中に選挙費用として6,545万円が計上されています。それを現在の泉佐野市内の有権者数8万3699人(3月22日現在)で割った金額は「814円」となります。この有権者一人あたりの選挙費用である「814円」が高いか安いかはそれぞれみなさまの価値観によって違ってくるかと存じますが、こういった選挙の費用は「民主主義」を維持していくための大事なコストであります。また選挙は国民、市民にとって民主主義のための大切な権利であります。しかし回数回の泉佐野市議会

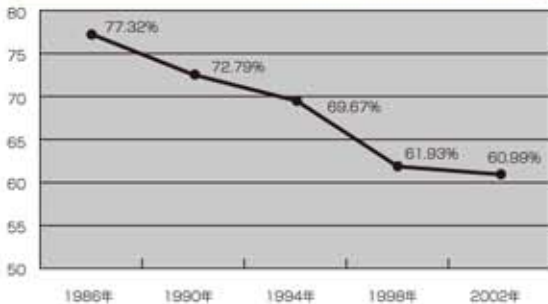
民主主義のコスト②

議員選挙では投票率が低下しています。例えば今回の選挙費用を前回の投票者数4万6,944人で割ると、「一人あたりの選挙のコストは「1,394円」となってしまう

変わらない挑戦。
進化する改革。



過去5回の泉佐野市議会議員選挙投票率の推移



す。しかしこれが昭和61年の選挙の投票者数4万9,984人で割ると「1,309円」となります。少しでも投票率が上がることによって一人あたりの「民主主義のコスト」を低く抑えることができま

日時 4月23日(日)
18:30受付
19:00開会
場所 泉の森ホール 小ホール

千代松大耕 市政報告会 開催!!

千代松大耕の今までの活動とこれからのまちづくりへの想いを発表する場として「千代松大耕市政報告会」を開催致します。どなたの参加もOKです。是非お越しください!

市民とともに…議会改革

私が議員にならしていただいでから早いもので6年間に経ちました。その間に泉佐野市は未曾有の財政危機が発覚し、様々な行政の改革に取り組んでまいりました。市議会におきましても二期目に入らせていただいでからの4年間であらゆる視察の廃止、議員報酬カット、議員定数削減を行ないました。2回目の選挙前のように多くの住民さんから「議員は多い

6年間の議会費の推移



第15回「かけはし」開催!

4月27日(木) 19:30~20:30

千代松大耕が市民のみなさまと市政をつなぐ架け橋となるため、市政懇話会「かけはし」を月に1回開催しています。前半は私がその時々テーマをお話します。後半は市民の方々と意見交換やご質問にお答えいたします。どなたの参加もOKです。お待ちしております!

場所 泉の森ホール 2F 小会議室

◆◆ 府立大学移転 ◆◆

あたらしくいまちづくり(12)

「議員は報酬をもらいすぎ」などのお声をいただきました。2004年の5月に副議長を拝命し、そのときの中林議長とともに、議員定数2削減や議員報酬のカットを泉佐野市議会内におさましてまとめさせていただきました。議員定数を減らすのに反対した共産党などの議員は「住民の声を反映できなくなる」と言います。合併協議のときも反対した議員の中にはそのようなことを唱える方がいました。私は「それなら二人一人

の議員がそれぞれもつと住民の声を反映するための努力をより一層したらいい」といつも反論します。またそのような姿勢がこれからの議員に必要ではないかと考えています。しかし「まだまだ議員は多い」「もつと報酬を減らせ」と言われる方も多くおられると思います。今後市民の方々の声を十分に受け止め、市民の方々とともに歩むための議会改革は必要だと存じます。

大阪府立大学のりんくうタウンへの移転は当初の予定であった大学院生命環境科学研究科の移転ではなく獣医学分野という二部だけの移転に決定したという報道があったことは記憶に新しいところであると思います。大阪府立大学りんくうキャンパスの今後の展開であります。学生数としては、獣医学専攻(大学院生)が52人、獣医学科が240人(大学生)であります。学生数だけでみますと、当初の計画では学科の大学院生のみで258人であったところが、今回の決定では獣医学部生も移ってくるというところで292人となっております。獣医学部を持っているのは国公立大学では9大学だけで関西では京大と府立大のみとなっております。バイ

才関連技術を活かした製薬会社、食品検査会社、健康食品会社等との連携やりんくう総合医療センターや動物検疫所との交流によって鳥インフルエンザなどの動物由来感染症等への対応に対して期待が高まります。私は1回目の選挙のときから「まちづくりには人が恒久的に集まってくる大学等の誘致が必要だ」と唱えてきました。大学が来たことによつて、まちが活気づいた。例は同志社大学の京田辺市や立命館大学の草津市の例にみられるように多くあります。京都府の京田辺市というところは私が大学時代を過ごした場所でもあります。以前は田辺町というまちでした。しかし同志社大学が来たことによつて市制をひけるまでの人口増加と活性化がありました。キャンパスが出来てかなり経ちますがまちの発展は続いています。

今回の府立大学の移転に関して当初は、生命環境科学の学部と大学院が全て移ってくるという話でしたが、それが大学院のみに変更になり、最終的に獣医学分野のみとなりました。しかしそれでも様々な分野への波及効果はりんくうタウンの活性化に対して大きな影響を及ぼすと考えます。

千代松大耕プロフィール

- 1973.10.3 泉佐野市松原生まれ
- 1986.3 泉佐野市立第一小学校卒業
- 1989.3 泉佐野市立佐野中学校卒業
- 1992.3 同志社香里高等学校卒業
- 1996.3 同志社大学経済学部卒業
- 1998.7 米国 Lincoln University 大学院 修了
- 2003.3 大阪府立大学大学院修了
- 2005.3 和歌山大学大学院修了

- 1999.4 株式会社 堀場製作所 入社
- 2000.2 泉佐野市議会議員初当選
- 2002.5 泉佐野市議会議員2期目当選

(議会)

- 2003.3 予算特別委員長
- 2003.5 市町村合併検討委員長
- 2004.5 第61代副議長
- 2005.5 厚生文教委員長

(現在)

- (社)泉佐野青年会議所 監事
- (NPO)大阪夢づくり協議会 理事
- 泉佐野市バレーボール連盟 会長
- 泉佐野市柔道連盟 理事
- 佐野中校区青少年指導員会 幹事長
- 泉佐野市交通安全指導員
- 泉佐野市私立幼稚園連合会 顧問
- 泉佐野青空市場活魚協同組合 顧問
- 同志社大学体育会アメフト部OB会 常任理事
- 看護を考える市町村議員の会 副幹事長
- 自由民主党泉佐野支部 政務調査会長

千代松大耕メールマガジン

「千代松大耕のニュースレター」を発行しています!

市政や議会の情報をいち早く市民のみなさまに、お伝えするためにメールマガジンを発行しております。(週に3~4回は、発行しています)

メルマガの登録は、私のホームページ、または下記のアドレスからできます。

ホームページアドレス: <http://www3.ocn.ne.jp/~chiyo51/>

登録ページアドレス: <http://www.mag2.com/m/0000156662.html>

ひとりでも多くの方に登録していただければ幸いです。

※検索サイトで「千代松大耕」と検索していただければ、私のホームページにヒットします。また、携帯電話からは登録できません。

連絡先 泉佐野市松原2-5-31

TEL 58-1708

FAX 69-0311

ホームページ <http://www3.ocn.ne.jp/~chiyo51/>
メール chiyoma51@hotmail.com

発行部数累計 2006.4第40号

* 「まちスケ」のバックナンバーが必要な方は連絡ください。